

# 带状疱疹のワクチンについて

一ノ瀬メディカルクリニック

## 【带状疱疹について】

- 水痘・带状疱疹ウイルスによって引き起こされる感染症で、子供のときに発症した『水ぼうそう』が神経節に残り、ストレスや免疫力が低下した時に活性化して発症します。
- 90歳までに40%の方が带状疱疹になり、6%の方は繰り返し発症することがあります。
- 適切な治療で皮膚病変は数週間で治癒しますが、約20%の方は带状疱疹後神経痛（PHN）になってしまいます。この痛みは日常生活に支障を来すほどの痛みであり、あまりに辛くて『うつ症状』がでる人もいます。

## 【ワクチンについて】

- 带状疱疹の発症予防と重症化予防を目的としたワクチンがあります。
- ワクチンの対象は主に50歳以上です。

	シングリックス (不活化ワクチン)	弱毒性水痘ワクチン (生ワクチン)
発症予防効果	90%	50%
予防期間	10年	5年
投与回数	2回(2ヶ月間隔)	1回
値段	22,000円を2回	8,800円
副作用	疼痛、発赤、腫脹 筋肉痛、頭痛、倦怠感 悪寒、発熱、胃腸症状 アナフィラキシーショック	発赤、発赤、腫脹 そう痒感、疼痛、硬結 血小板減少性紫斑病 無菌性髄膜炎 アナフィラキシーショック
接種できない方	重篤な急性疾患で治療中の方	重篤な急性疾患で治療中の方 妊娠している方 免疫抑制剤内服中の方 抗癌剤治療中(3ヶ月以内)の方 造血幹細胞移植後の方

## 【注意点】

- 带状疱疹は基本的にうつりませんが、『水ぼうそう』にかかったことがない人は、『水ぼうそう』としてうつりますので注意が必要です。
- 带状疱疹になったことがある方は抗体がありますので、3-5年は空けてから接種することが勧められます。
- 生ワクチン接種でまれに带状疱疹や『水ぼうそう』の様な症状が出ることがありますが、不活化ワクチンで带状疱疹を発症することはありません。
- ワクチン接種後に頭痛、発熱、局所痛などがありましたら、カロナールやロキソニンなどの解熱鎮痛剤を内服していただいで大丈夫です。